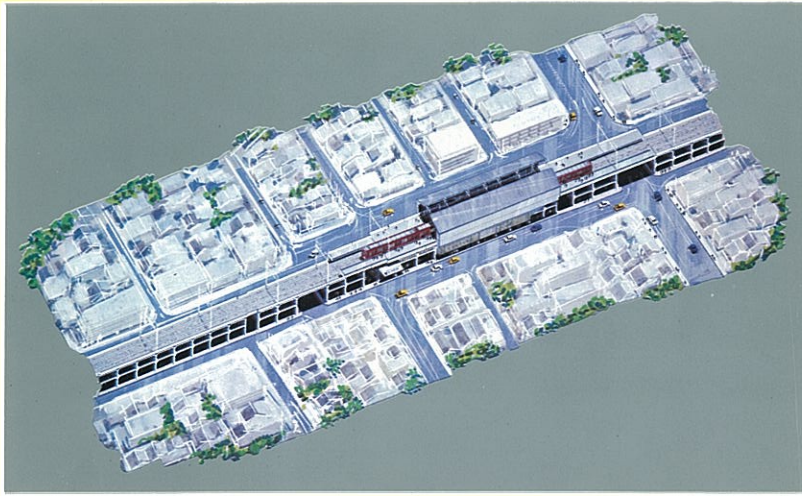


大阪都市計画道路敷津長吉線および田辺出戸線と
近鉄南大阪線との立体交差工事



針中野駅竣工予想図



矢田駅竣工予想図



大 阪 市
近 畿 日 本 鉄 道

大阪都市計画道路敷津長吉線および田辺出戸線と 近鉄南大阪線との立体交差工事について

大阪市では、踏切での交通停滞を解消し事故を防止するために、市内の主要踏切を立体化する計画を立てております。

今回、この計画の一環として近鉄南大阪線と交差する都市計画道路敷津長吉線、田辺出戸線を含む9踏切を廃止するために同線を高架化することとなりました。

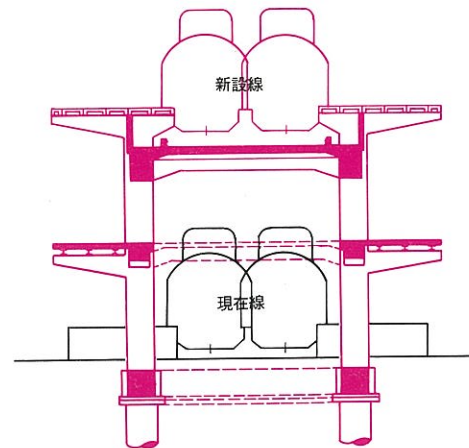
工事は、昭和47年度から始まり昭和49年度に完成いたします。これにより近鉄南大阪線は南海平野線との交差部から大和川までが高架となり、沿線地域の発展に大きく寄与するものと期待されます。

本工事に対し何卒深い御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

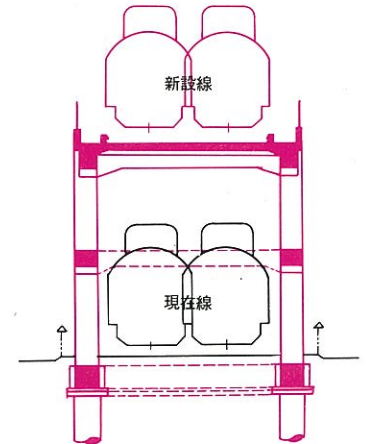
概 要

1. 工事区間	延長	2K578M	
2. 高架橋区間	延長	2K347M	
3. 擁壁盛土区間	延長	231M	
4. 橋 梁			
	田辺出戸線架道橋	支間 21M400	合成桁
	敷津長吉線架道橋	支間 27M000	〃
	ほか		
5. 駅			
	針中野駅	上下線相対式ホーム	
		ホームの長さ 135M (6両分)	
		ホームの有効幅 4.0~5.6m	
	矢田駅	上下線相対式ホーム	
		ホームの長さ 135M (6両分)	
		ホームの有効幅 4.0~5.6m	
6. 竣工予定		昭和50年3月	

駅 部 断 面



一 般 部 断 面



自動車の停滞や歩行者の待ち時間をなくし、踏切事故の危険もなくなります。



